

## 令和5年度「地域母子保健活動論」を紹介します。

大学院実践者養成コース（助産学）では、1年生の前期に「地域母子保健活動論」を開講しています。

そのなかで、本学の母性看護学・助産学・小児看護学の教員が地域子育て研究会の活動として近隣の子育て支援センターで行っている「子育て親育ちの集まり」に参加し、「大切なお母さんの健康づくり」をテーマに健康教育を実施しました。前半の講座では、お母さんの心と体の悩みとその対処方法についてお話ししました。後半は、お母さんお一人お一人にハンドマッサージを行いリラックスしていただきました。また自律神経・血管年齢測定を行うことで、少し自分の心と体について振り返っていただく機会にすることができました。今回の経験を通して、子育てに関する悩みや疲労感についてお母さんから直接伺うことができ、地域における助産師の役割について考えることができました。



大学院実践者養成コース（助産学）野口純子・石原留美

写真掲載の許可をいただいています。